

EF1256-32P ユーザーズガイド

第一版 1997年 1月 発行

1. 概要

EF1256-32Pは、EFP- に装着して使用するEFP専用MCUユニットです。
EF1256-32Pを使用することにより、256K、512K、1Mタイプの
EPROMへの書込み、読み出しができます。
図1.1にEF1256-32Pの外形図を示します。

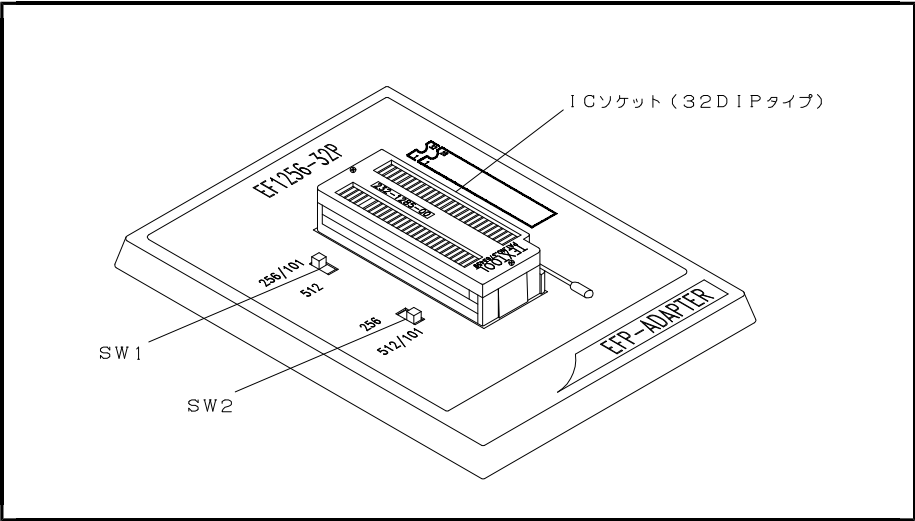


図1.1 EF1256-32P外形図

2. 仕様

表2.1にEF1256-32Pの仕様を示します。

表2.1 EF1256-32P仕様

ROMタイプ	メモリタイプ	対応ROM名称	プログラムメモリエリア
M27C256	EPROM	256KバイトのEPROM	0H ~ 7FFFH
M27C512	EPROM	512KバイトのEPROM	0H ~ FFFFH
M27C101	EPROM	1MバイトのEPROM	0H ~ 1FFFFH
備考	電源：EFP- から供給		

3 . E P R O M の挿入方法

E P R O M を挿入するときは、E F 1 2 5 6 - 3 2 P 上 I C ソケットに下詰めで（レバー側）E P R O M を挿入してください。誤挿入はE P R O M に致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図 3 . 1 にE P R O M の挿入方法を示します。

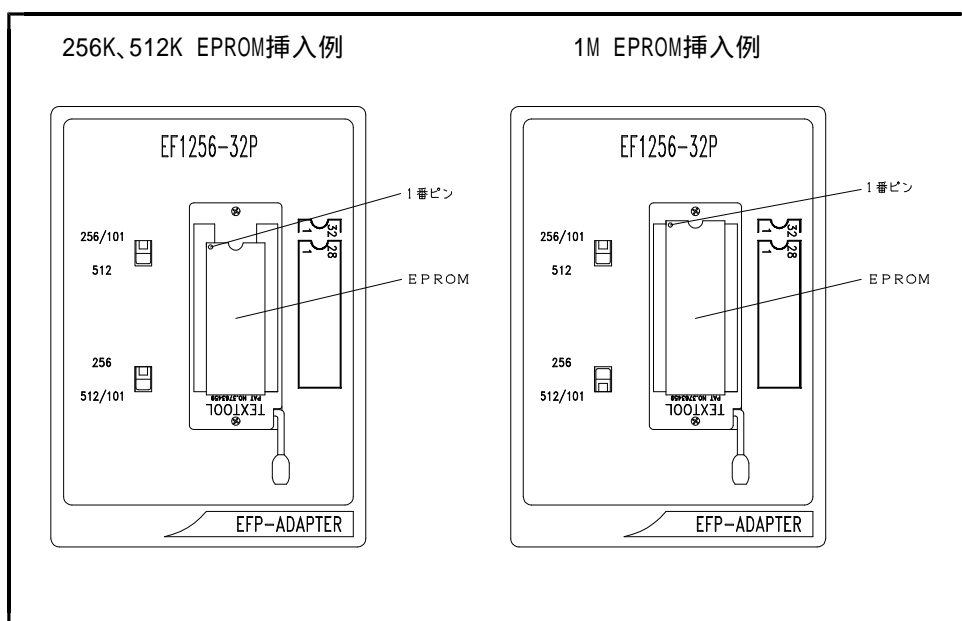


図 3 . 1 E P R O M の挿入方法

4 . スイッチの設定について

表 4 . 1 にE F 1 2 5 6 - 3 2 S のスイッチ設定内容を示します。

表 4 . 1 スイッチの設定内容

ROMタイプ	対応ROM名称	SW1	SW2
M27C256	256K \wedge 1トのEPROM	256/101	256
M27C512	512K \wedge 1トのEPROM	512	512/101
M27C101	1M \wedge 1トのEPROM	256/101	512/101